

一、綿役 金一分と銀三匁六粉六厘、糠藁金一分と銀八匁八粉六厘、足前錢三貫九百三十二文、役漆木六本皆枯無之に付代五百七文蠟漆共に年々納。

一、梨少有。

一、大抵此村の営、筵、かます、繩、金九兩程に売る、年により増減あり。

堂 社

一、不動堂、大神宮、荒神、諏訪大明神。

寺

一、真言宗福聚山観音寺。

原

一、小林河原 村の東北一町七間に有、南北三十二間、東西十三間、石河原。

一、河原 村の中に、南北十間、東西九間、石河原。

一、をじせ河原 村の東南三十六間に有、東西十八間、南北九間、草を刈に使よし。

一、北谷地河原 村の北五十六間に有、南北十二間、東西八間、草を刈に使よし。

右の原に藁草有、兔絲子、茜根、車前草、香□、山茨菰、麦門冬、忍冬、羊附来、活姜、沢瀉。

井 出 川

一、古川と云て清水村の東一町二十七間に有、幅五間北へ流て田村山村観音の御手洗と合、小鮎、小雑喉、小海老有、真鴨、小鴨時に随て住す。

一、稻十二束三把を出して大野村、沼山村に入て薪を伐る。

一、村野原に有所の鳥、青鷺、雀。